神奈川県立
東部総合
職業技術校

横浜市鶴見区寛政町28-2
045-504-2812

知識ゼロからスタートOK！
多様な就職先がある
電気のエキスパートを目指そう

高い国家資格合格率！

4月入校(年1回)
電気

訓練期間	1年
授業料	月額9,900円

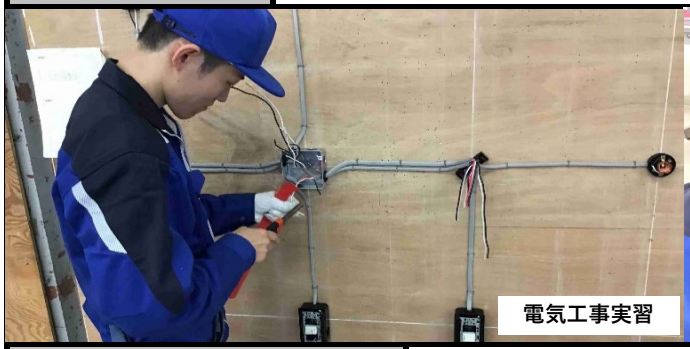
コース概要

●対象者	主に若年者の方(原則として34歳以下)
●定員(入校時期)	20名(4月)

※訓練内容に電気工事士の資格取得のための授業を含みます。

訓練内容

電気について基礎から学び、電気工事の技能を習得して第二種電気工事士試験の合格を目指します。
工場の自動化に使われている有接点シーケンスや制御コンピュータ(PLC)を用いた自動制御を習得します。
更に、高圧受変電設備についても学び、第一種電気工事士試験合格を目指します。


電気工事実習


自動制御技術実習

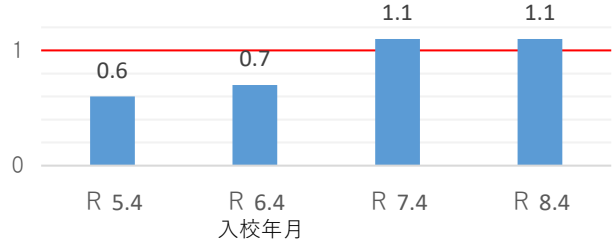
資格取得等

●校内で取得(概ね100%合格)
◎外部で取得
※すべて在校中に取得(合格)できます。

●低圧電気特別教育修了証	◎第一種電気工事士 (R7年度 合格率100%)
●高圧電気特別教育修了証	◎第二種電気工事士 (R7年度 合格率100%)
●技能士補 (電気･電子系 製造設備科)	
	※ 第一種電気工事士の資格取得には実務経験が必要

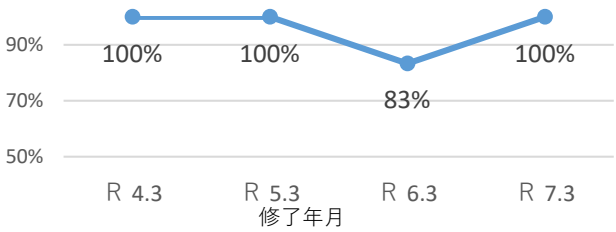
応募倍率

※応募倍率は2次募集等を含む実績



就職率

※就職率は修了後1年経過した時点の実績



必要経費

･入校料:5,650円　･入校検定料:2,200円
･授業料(年間) 118,800円(月々9,900円)

	品目	金額
①	教科書･作業着代	約 35,000円
②	任意の資格受験代	約 21,000円
③	その他(訓練生保険等)	約 15,000円
	合計	約 71,000円

※経費は概算です。

主な就職先業種

●電気工事業
●電気機器製造業
●電気通信工事業
●ビルメンテナンス業
●機械器具設置工事業
●管工事業
など

主な就職職種

●電気工事士
●電気工事施工管理技士
●制御盤設計技術者
●制御盤組立配線技術者
●CADオペレータ
●変電設備の点検技術者
など

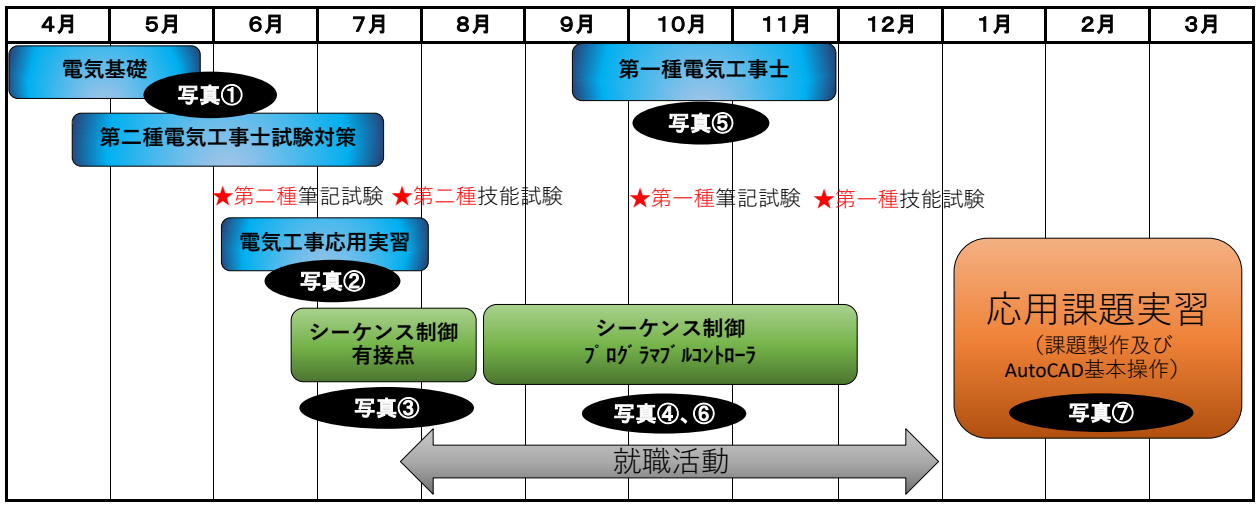
主な実習機器一覧

● 電気工事配線練習板
● 自動制御配線練習盤
● 制御コンピュータ(PLC)
● FA実習装置
● 空圧制御装置
● エレベータ模型装置
● 高圧受変電設備
● 実習用模擬家屋

特記事項

建設業や製造業に関連する訓練のため、感電や裂傷などの危険を伴う作業を行います。しかし、「安全第一」で作業を行うため、開校以来、技術校生が大ケガをするような災害は起きていません。企業でも安全･衛生に配慮した作業環境を整え、女性が活躍している場面も増えてきています。

電気コースのカリキュラムの流れ

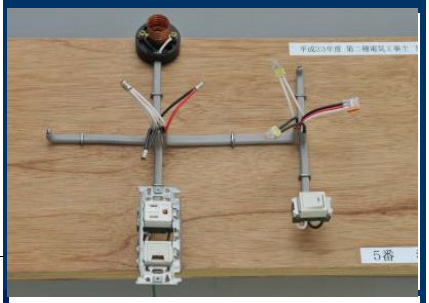


①電気工事士試験対策



第一種・第二種電気工事士の、筆記試験対策と技能試験対策を行います。

①電気工事士試験対策



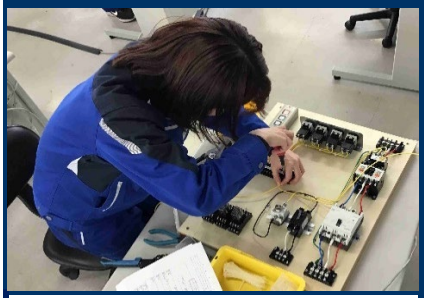
第一種・第二種電気工事士の、筆記試験対策と技能試験対策を行います。

②電気工事　応用実習



建物の壁に見立てた実習板で、電気配線や各種配管の訓練を行います。

③シーケンス制御基礎



電気制御技術の入門として、リレーシーケンス制御の基礎について学びます。

④自動制御盤の配線



シーケンス制御の実習では、実際の製品を再現した、制御盤の製作をします。

⑤高圧受変電設備



高圧受変電設備の仕組みを学び、第一種電気工事士試験に挑戦します。

⑥シーケンス制御応用



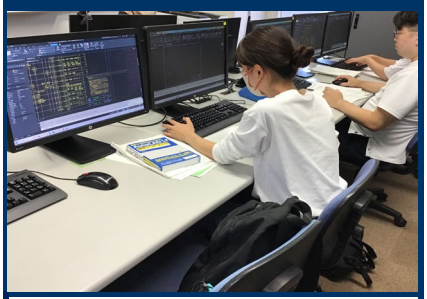
制御コンピュータ（PLC）によるシーケンス制御を学びます。

⑦応用課題実習



就職先に合わせて、応用的な課題に挑戦します。（AutoCADの訓練もあります）

⑦応用課題実習



就職先に合わせて、応用的な課題に挑戦します。（AutoCADの訓練もあります）